STANDARD
TOKYO

２０２６年１１月１０日

各　　位

会 社 名　　セ ン コ ン 物 流 株 式 会 社
代表者名　　代表取締役会長兼社長　久保田 賢二
（コード：9051　東証スタンダード市場）
問合せ先　　専務取締役
管理本部長　　柴 崎 敏 明
（TEL. 022－382－6127）

（訂正・数値データ訂正）「2027年３月期 第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結）」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、2026年８月10日に開示いたしました「2027年３月期 第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結）」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の内容と理由

訂正の内容と理由につきましては、別途、本日（2026年11月10日）付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は＿線を付しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上

2027年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年８月10日

上 場 会 社 名　　センコン物流株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　9051　　URL https://www.senkon.co.jp
代　　表　　者　（役職名）代表取締役会長兼社長(氏名)　久保田　賢二
問合せ先責任者　（役職名）専務取締役管理本部長(氏名)　柴崎　敏明　　TEL　022-382-6127
配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第１四半期の連結業績（2026年４月１日～2026年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期第１四半期	4,950	6.4	132	△16.7	234	53.5	△177	―
2026年３月期第１四半期	4,650	6.8	159	△21.2	152	△27.5	58	△56.2

（注）包括利益　2027年３月期第１四半期　△137百万円(　―%)　2026年３月期第１四半期　55百万円(△62.1%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期第１四半期	△35.67	―
2026年３月期第１四半期	11.75	11.67

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期第１四半期	20,229	6,080	28.1
2026年３月期	18,718	6,254	31.4

（参考）自己資本　2027年３月期第１四半期　5,681百万円　　2026年３月期　5,871百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	7.50	―	7.50	15.00
2027年３月期	―				
2027年３月期(予想)		7.50	―	7.50	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,600	1.5	280	43.7	450	148.7	230	313.7	46.55
通期	20,300	1.9	720	87.4	860	132.0	480	889.5	97.15

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期１Ｑ	5,651,000株	2026年３月期	5,651,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期１Ｑ	710,281株	2026年３月期	710,281株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2027年３月期１Ｑ	4,963,824株	2026年３月期１Ｑ	4,979,621株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業収益の底堅さを背景に、個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方で中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格の上昇や物価上昇の継続に加え、金融資本市場や為替相場の変動などの影響もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境のなか当社グループは、引き続き社会環境の変化や顧客ニーズに対応したソリューション型営業及びＣＳ（顧客満足度）活動を展開するとともに、３ＰＬ（企業物流の包括的受託）事業、アウトソーシング事業、フォワーディング事業、レコードマネジメントサービス事業及びトランクルーム事業の専業化並びに新たな事業領域の開拓を進め、事業基盤の強化に取り組んでまいりました。物流事業においては、現場業務の効率化・最適化を一層進めるとともに、企業間物流における専業化の深化、適正運賃の確保及びコスト管理の徹底を図ることで収益力の向上に努め、乗用車販売事業においては、市場環境の変化に対応しつつ、販売体制の強化及びサービス部門の充実を図り収益基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の営業収益は、運送事業において農業機械等の輸送量が増加したこと及び乗用車販売事業において新車販売台数及び中古車直販台数が増加したことなどにより、4,950百万円（対前年同四半期比106.4%）となりました。利益面につきましては、増収効果があったものの、販売費及び一般管理費において人件費や減価償却費等が増加したことなどにより、営業利益は132百万円（対前年同期比83.3%）となりました。経常利益は当社が加入していた生命保険（経営者保険）及び連結子会社が加入していた役員・従業員向け生命保険の保険解約返戻金を計上したことなどにより、234百万円（対前年同四半期比153.5%）、親会社株主に帰属する四半期純損益は退任取締役に対する役員退職慰労金（功労加算金）を計上したことなどにより、177百万円の損失（前年同期は58百万円の利益）となりました。

なお、事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 運送事業

運送事業につきましては、農業機械及び精密機械等の輸送量が増加したことなどにより、営業収益は1,357百万円（対前年同四半期比107.9%）となりました。営業利益は、増収効果により、74百万円（対前年同四半期比138.9%）となりました。

② 倉庫事業

倉庫事業につきましては、政府備蓄米の放出に伴う影響及び前年に実施された米穀出荷に係る付帯作業（品質検査）の反動減などにより、営業収益は996百万円（対前年同四半期比93.9%）となりました。営業利益は、減収の影響に加え、電気料金の上昇などにより、173百万円（対前年同四半期比74.0%）となりました。

③ 乗用車販売事業

乗用車販売事業につきましては、新車販売台数及び中古車直販台数が増加したことにより、営業収益は2,529百万円（対前年同四半期比113.0%）となりました。営業利益は、昨年10月にオープンした新拠点に係る固定費及び人件費の増加などにより、56百万円（対前年同四半期比76.3%）となりました。

④ 再生可能エネルギー事業

再生可能エネルギー事業につきましては、太陽光発電において東北電力管内での出力制御及び一部発電設備の故障による出力低下の影響により、営業収益は56百万円（対前年同四半期比90.7%）となりました。営業利益は、減収の影響により、18百万円（対前年同四半期比80.5%）となりました。

⑤ その他の事業

その他の事業につきましては、不動産事業及び食品販売事業において取引高が減少したことなどにより、営業収益は23百万円（対前年同四半期比38.0%）となりました。営業損益は、採石事業において前年同期に計上した棚卸資産評価損が無くなったものの、減収の影響及び採石事業における固定費・変動費の負担増などにより、36百万円の損失（前年同期は73百万円の損失）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて8.1%増加し、20,229百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べて29.8%増加し、7,848百万円となりました。これは、現金及び預金が1,906百万円増加したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.3%減少し、12,380百万円となりました。これは、投資その他の資産が274百万円減少したことなどによります。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて13.5%増加し、14,149百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べて13.1%増加し、7,970百万円となりました。これは、１年内返済予定の長期借入金が282百万円増加したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて14.1%増加し、6,179百万円となりました。これは、長期借入金が1,034百万円増加したことなどによります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.8%減少し、6,080百万円となりました。これは、利益剰余金が214百万円減少したことなどによります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の第２四半期（累計）及び通期の連結業績予想につきましては、2026年５月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、当該業績予想には、2025年４月から2026年３月までの期間に実施された政府備蓄米の放出に伴う受託者向け支弁金約220百万円を営業外収益として見込んでおりますが、その他の要因を含め現在精査中であります。今後、業績予想の修正または開示すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2026年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,551,459	4,457,845
受取手形及び営業未収入金	1,546,648	1,446,846
商品	1,654,709	1,622,704
貯蔵品	19,247	18,263
その他	318,176	344,350
貸倒引当金	△41,049	△41,144
流動資産合計	6,049,192	7,848,866
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,718,870	2,670,285
機械装置及び運搬具（純額）	1,614,210	1,657,478
土地	5,847,753	5,847,753
建設仮勘定	543	1,718
その他（純額）	137,040	130,240
有形固定資産合計	10,318,418	10,307,475
無形固定資産	64,429	61,953
投資その他の資産		
その他	2,814,828	2,540,069
貸倒引当金	△528,672	△528,672
投資その他の資産合計	2,286,156	2,011,397
固定資産合計	12,669,004	12,380,825
資産合計	18,718,197	20,229,692

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2026年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,369,498	1,437,808
短期借入金	1,709,000	1,635,000
1年内返済予定の長期借入金	1,941,863	2,223,904
リース債務	146,394	149,768
未払法人税等	153,746	48,489
未払消費税等	79,879	135,454
前受金	1,006,522	1,070,073
賞与引当金	149,714	244,477
役員賞与引当金	21,800	－
その他	470,019	1,025,586
流動負債合計	7,048,438	7,970,562
固定負債		
長期借入金	4,124,887	5,159,739
リース債務	402,301	443,414
役員退職慰労引当金	575,923	260,700
退職給付に係る負債	218,115	217,639
資産除去債務	51,876	56,123
その他	42,508	41,488
固定負債合計	5,415,612	6,179,105
負債合計	12,464,050	14,149,668
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,262,736	1,262,736
資本剰余金	1,114,062	1,114,062
利益剰余金	3,827,927	3,613,796
自己株式	△540,711	△540,711
株主資本合計	5,664,015	5,449,884
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	215,314	244,355
為替換算調整勘定	△6,578	△7,433
退職給付に係る調整累計額	△1,724	△5,431
その他の包括利益累計額合計	207,011	231,490
新株予約権	35,415	35,415
非支配株主持分	347,705	363,233
純資産合計	6,254,146	6,080,023
負債純資産合計	18,718,197	20,229,692

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年６月30日）
営業収益	4,650,986	4,950,153
営業原価	3,809,462	4,085,739
営業総利益	841,523	864,414
販売費及び一般管理費	682,324	731,796
営業利益	159,199	132,617
営業外収益		
受取利息	3,591	3,743
受取配当金	6,851	8,879
受取保険金	394	369
保険解約返戻金	－	107,252
為替差益	－	1,877
その他	10,683	12,319
営業外収益合計	21,521	134,441
営業外費用		
支払利息	21,367	27,784
為替差損	1,095	－
その他	5,559	4,821
営業外費用合計	28,022	32,606
経常利益	152,698	234,453
特別利益		
固定資産売却益	4,046	5,755
貸倒引当金戻入額	2,568	－
その他	－	800
特別利益合計	6,614	6,555
特別損失		
固定資産除却損	248	356
役員退職慰労金	－	257,600
特別損失合計	248	257,956
税金等調整前四半期純利益	159,064	△16,947
法人税、住民税及び事業税	99,299	41,546
法人税等調整額	19,821	103,053
法人税等合計	119,120	144,599
四半期純利益	39,943	△161,547
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△18,558	15,527
親会社株主に帰属する四半期純利益	58,502	△177,075

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年６月30日）
四半期純利益	39,943	△161,547
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,421	29,040
為替換算調整勘定	504	△854
退職給付に係る調整額	243	△3,706
その他の包括利益合計	15,168	24,479
四半期包括利益	55,112	△137,067
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,671	△152,595
非支配株主に係る四半期包括利益	△18,558	15,527

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　2025年４月１日　至　2025年６月30日)

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント						調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	運送事業	倉庫事業	乗用車販売事業	再生可能エネルギー事業	その他の事業	計		
営業収益								
運送	1,256,593	―	―	―	―	1,256,593	―	1,256,593
倉庫保管	―	621,466	―	―	―	621,466	―	621,466
倉庫荷役	―	266,307	―	―	―	266,307	―	266,307
乗用車販売	―	―	1,791,648	―	―	1,791,648	―	1,791,648
修理等サービス	―	―	444,590	―	―	444,590	―	444,590
売電	―	―	―	61,810	―	61,810	―	61,810
その他	―	165,763	―	―	42,805	208,569	―	208,569
顧客との契約から生じる収益	1,256,593	1,053,538	2,236,238	61,810	42,805	4,650,986	―	4,650,986
外部顧客への営業収益	1,256,593	1,053,538	2,236,238	61,810	42,805	4,650,986	―	4,650,986
セグメント間の内部営業収益又は振替高	1,338	7,372	3,000	―	19,259	30,970	△30,970	―
計	1,257,931	1,060,910	2,239,238	61,810	62,065	4,681,957	△30,970	4,650,986
セグメント利益又は損失(△)	53,904	233,983	73,862	23,159	△73,050	311,859	△152,660	159,199

（注）１　セグメント利益の調整額△152,660千円は、セグメント間取引消去207千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△152,868千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　2026年４月１日　至　2026年６月30日)

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	運送事業	倉庫事業	乗用車販売事業	再生可能エネルギー事業	その他の事業	計		
営業収益								
運送	1,357,314	―	―	―	―	1,357,314	―	1,357,314
倉庫保管	―	580,258	―	―	―	580,258	―	580,258
倉庫荷役	―	234,606	―	―	―	234,606	―	234,606
乗用車販売	―	―	2,076,624	―	―	2,076,624	―	2,076,624
修理等サービス	―	―	452,376	―	―	452,376	―	452,376
売電	―	―	―	56,035	―	56,035	―	56,035
その他	―	174,188	―	―	18,750	192,938	―	192,938
顧客との契約から生じる収益	1,357,314	989,053	2,529,000	56,035	18,750	4,950,153	―	4,950,153
外部顧客への営業収益	1,357,314	989,053	2,529,000	56,035	18,750	4,950,153	―	4,950,153
セグメント間の内部営業収益又は振替高	―	7,350	767	―	4,862	12,980	△12,980	―
計	1,357,314	996,403	2,529,768	56,035	23,612	4,963,134	△12,980	4,950,153
セグメント利益又は損失(△)	74,898	173,065	56,338	18,640	△36,034	286,908	△154,290	132,617

(注)１　セグメント利益の調整額△154,290千円は、セグメント間取引消去2,080千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△156,370千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 (自　2025年４月１日 至　2025年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　2026年４月１日 至　2026年６月30日)
減価償却費	169,779千円	181,408千円